

## 「CAD/CAM の有用性を考える」

~歯科衛生士の立場から~

福島朋美

Tomomi Fukushima



CAD/CAM の臨床を医院に定着させるためには、チームとしてどう向き合っていくのかが非常に重要であると考えます。

審美的要求を満たすだけの修復処置という観点だけではなく、歯科衛生士の立場からどのようにしたら患者様に予防的視点からアプローチできるのか、そして、そのために、CAD/CAM の臨床における有用性をスタッフ全員がどのように理解し、医院に浸透させていったかなどについて、初診時から、歯周基本治療を経て、修復・補綴後のメンテナンスに至るまでの治療過程の中での当院の取り組みについて、歯科衛生士の立場からお話しをさせていただきます。